




RSI-CCL バージョン対応表

製品更新情報

本ドキュメントは、RSI 製品の動作確認状況について説明しています。以下のアイコン・シンボルは各製品における動作確認の状況と結果を示します：

アイコン・シンボル

	弊社の動作確認テスト実施し、基本的動作確認を行っています。
	弊社の動作確認テストを実施し、基本的動作が不可能であることを確認しております。
	弊社では動作確認を実施しておりません。基本動作について確認しておりません。

サポートするハードウェア

- MITSUBISHI CC-Link System Master/Local Interface Board Q80BD-J61BT11N

RSI-CCL version 2

以下の表は、RSI-CCL バージョン 2 の動作状況を示しています:

バージョン/リリース日時		INtime 6	INtime 5	INtime 4	INtime 3
2.1.1	2019.10	✓	✓	✓	✗
2.1	2018.10	✓	✓	✓	✗
2.0	2017.4	✓	✓	✓	✗

その他

- RSI-CCL バージョン 2 は INtime 4 SDK を使用して開発されています。
- 動作確認
INtime 4 = INtime 4.2.11343
INtime 5 = INtime 5.2.14345
INtime 6 = INtime 6.1.17004、INtime 6.2.17050、INtime 6.3.18220
 にて基本動作確認を行っています。
- INtime 4.2 以後の機能を使用するため、本バージョン以前の環境では動作しません。

RSI-CCL version 1

以下の表は、RSI-CCL バージョン 1 の動作状況を示しています：

バージョン/リリース日時		INtime 5	INtime 4	INtime 3	INtime 2
1.07	2015.6	✓	✓	□	☐✗
1.06	2015.4	✓	✓	□	□
1.05	2009.5	☐✗	☐✗	✓	✓
1.04	2009.1	☐✗	☐✗	✓	✓
1.03	2008.6	☐✗	☐✗	✓	✓
1.02	2007.1	☐✗	☐✗	✓	✓
1.01	2006.3	☐✗	☐✗	✓	✓

その他

- RSI-CCL バージョン 1.01~1.05 は INtime 2 SDK を使用して開発されています。
- RSI-CCL バージョン 1.06~1.07 は INtime 4 SDK を使用して開発されています。